

第二課 だいにか		たんご vocabulary
ボールペン		えんぴつ
これ		この～
それ		その～
あれ		あの～
かばん		ずかん
ほん		ざっし
かぎ		へや
おさいふ		カメラ
つくえ		いす
とけい		かさ
くるま		コーヒー
さかな		おちゃ
いぬ		ねこ
ふく		しゃしん
スマホ		けいたいでんわ
あの・・・えっと・・・		あ・・・/ えっ
ちがいます。		いいです。
～ご	にほんご	ビスヤご
	タガログご	えいご
	かんこくご	ちゅうごくご

第二課 だいいにか 【A-1】 これ / それ / あれは Nです。

これは ボールペン
カメ 　　　　　です。

それは えんぴつ
イルカ 　　　　　です。

あれは とけい
じんべいざめ 　　　　　です。

これは 　　　　なん 　　　　です 　　　　か。

これは 　　　　　　　　ログブック 　　　　です。

かいわれんしゅう

A	あのう、これ、おみやげです。
B	えっ なに ですか。
A	(チョコレート) です。
B	ありがとう ございます。

第二課 だいいにか 【A-2】 これ / それ / あれは N1 ですか N2 ですか。

それは かばん です か。

はい これは かばん です。

はい そう です。

それは カメ です か。

はい そう です。

それは かばん です か。

いいえ これは かばん では ありません。

いいえ ちがい ます。

いいえ りゅっく です。

それは かばん です **か。** りゅっく です **か。**

これは かばん です。

これは りゅっく です。

これは あ です **か。** お です **か。**

お です。

第二課 だいにか 【A-3】 N1 の N2 ないよう

これは さかな の ずかん です。

これは なん の ずかん です か。

さかな の ずかん です。

うみうし の ずかん です。

かいわれんしゅう

A	それは なん ですか。
B	へや の かぎ です。
A	そうですか。

第二課 だいいにか 【A-4】 N1 の N2 もちぬし

これは わたし の スマフォ です。

これは だれ の スマフォ です か。

それは みかさん の スマフォ です。

それは あきこさん の スマフォ です。

第二課 だいいにか 【A-5】 これ/それ/あれ は N1 のです。

これは だれ の ログブック です か。

それは わたしの の ログブック です。

それは わたし の です。

第二課 だいいにか 【A-6】 この/その/あの N1 は N2 のです。

この かぎ は わたし の です。

かいわれんしゅう

A	この かさ は はまおかさん の ですか。
B	いいえ、ちがいます。
A	だれ の ですか。
C	あ、わたし の です。 ありがとう ございます。

第二課 だいいにか 【問題】

【1】

1 それは (だれ なん ほん) ですか。

ほん です。

2 はまおかさんは (どなた なんさい、なん) ですか。

51さい です。

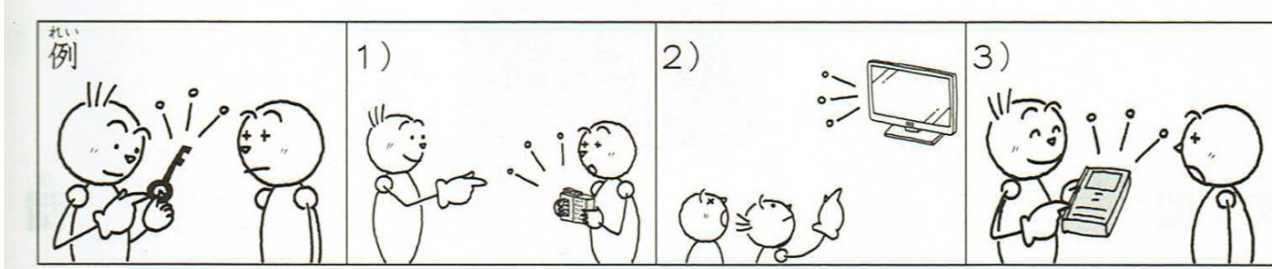
3 みつはしさんは (だれ せんせい なに) ですか。

いいえ、ちがいます。

4 これは (わたし あなた あのひと) の ですか。

はい、わたしのです。

【2】



れい (これは) かぎ です。

1 () ラジオ です。

2 () テレビ です。

3 () ほん です。

【3】

れい あのひと は (だれ) ですか。

じゅんさん です。

1 それは () ですか。

レギュレーター です。

2 それは () の ほん ですか。




さかな の ほん です。

3 これは () の えんぴつ ですか。

みずき さん の えんぴつ です。

A-1	第二課 学習目標	たんご vocabulary		
Japanese call ballpoint pen 「ボールペン」				
Japanese call pencil 「えんぴつ」 ※撥音「m」は口を閉じる				
This Things / here 「これ」 / 「このボールペン」 これ/それ/あれ/ works as Noun. この/その/あれ/modify Noun.				
That thing near the listener. 「それ」 / 「そのボールペン」 これ・それ・あれは人に対してはしつれい。人に使わず物に使う。 ※生物には使うが、今回は説明しない。				
That thing over there. 「あれ」 / 「あのボールペン」				
Japanese call Bags 「かばん」 / 「りゅっく」 : 「すーつけーす」 is a bag for long travel guest use				
Japanese call picturer book 「ずかん」				
Japanese call book 「ほん」 ※「N」撥音の練習を少しする。鼻音である。 ※促音の拍に注意 手拍子				
Japanese call Magazines 「ざっし」 for example 「Marine Diving」 ざ・っ・し の拍を強調しておく				
Japanese call key 「かぎ」				
Japanese call Room 「へや」 Friendly way of speach 「おへや」 formal way of speech				
Japanese call Walet 「さいふ」 Friendly way of speach 「おさいふ」 formal way of speech				
Japanese call Camera 「カメラ」 The camera guest use underwater is called 「すいちゅうカメラ」				
Japanese call desk 「つくえ」 ※日本語の名詞には男性名詞/女性名詞/単数形/複数形は存在しない				
Japanese call chair 「いす」 singular/plural/masculine noun/feminine noun				
Japanese call clock 「とけい」		なん と なに の用法の違いメモ 後ろに「です」が来るときは「なん」 後ろにな行、だ行、た行 (n、d、t) が来るときは「なん」 「なに」は「どんな(もの)?」 「なん」は「いくつ?」 「何色」は「どんな色」を意味する場合は「なにいろ」 「いくつの色(色の数)」を意味する場合は「なんしょく」		
Japanese call umbrera 「かさ」				
Japanese call car 「くるま」				
Japanese call coffie 「コーヒー」				
Japanese call fish 「さかな」				
Japanese call tea 「おちゃ」				
Japanese call dog 「いぬ」				
Japanese call cat 「ねこ」				
Japanese call clothes 「ふく」				
Japanese call pictuer 「しゃしん」				
Japanese call celphon 「スマフォ」				
Japanese call celphon 「けいたい でんわ」				
「あの・・・」「えっと・・・」 is filler : Let me see・・・ Well・・・				
あ! / えっ! 「oh」 used when becoming aware of something.				
「ちがいます」 means 「No it is'nt」 「You are wrong」 ※文法的説明をせずイディオム/チャンクとして				
「いいです」 means 「Yes it is」 「Your are right」 導入しておく。				
	Country	くに	ひと people	ことば Language
～ご	Japan	にほん	日本人	にほんご
	Philippine	フィリピン	フィリピン人	ビサヤご/タガログご
	USA	アメリカ	アメリカ人	えいご
	Chaina	中国	中国人	中国語
	South Korea	韓国	韓国人	韓国語

A-1	第二課 学習目標 これ / それ / あれは Nです。
	<p>【導入】 使えそうな レアリアを事前に用意しておく。 ①手元にあるものを指して「これ」「これ」「これ」と繰り返す。 ②S1に物を持たせて、「それ」「それ」「それ」と繰り返す ③離れたところにある、時計/冷蔵庫 をさして「あれ」「あれ」「あれ」と繰り返す。</p> <p>練習 ● Tが色々指さして、一人ずつ、「これ/それ/あれ」を答えてもらう。 「これ/それ/あれ」「わかりましたか。」「はいわかりました/いいえわかりません」確認</p> <p>【導入】 ①ボールペンを持って、「これ」「これ」「これ」「これは ボールペン です。」と言って 「これは ボールペン です。」を導入。 代入練習：ボールペン/鉛筆/スマホ/図鑑/カメの写真/イルカの写真</p> <p>②S1に物を持たせて、「それ」「それ」「それ」「それは 鉛筆です」と言って 「それは えんぴつ です。」を導入する。 代入練習：ボールペン/鉛筆/スマホ/図鑑/カメの写真/イルカの写真</p> <p>③離れた所の時計をさして「あれ」「あれ」「あれ」「あれは とけい です」と言って 「あれは とけい です。」を導入する。 代入練習：チョコレート/ヒル/マルセーラ/車</p> <p>練習 ● ①ペアワークをする S1がS2に説明をする。「これは～」 「それは～」 「あれは～」 交代をして、繰り返す。</p> <p>【導入】 ①S1に鉛筆/ボールペンを指して、「これは～です」文を作ってもらおう。 これは 鉛筆です。 これは ボールペンです。 これは と言いながら・・・S1に漢字「田」を白版に書く。→知らない 「これは なん ですか」を導入。</p> <p>練習 ● 全員で、口慣らしで何度も練習する。「これは なん ですか。」 ※英語で良し：「これはなんですか」はとても使いやすいことを説明する。 ゲストの話した、日本語がわからないときに、聞くことができる。</p> <p>返答の練習 ログブック/図鑑/スマホ/リュック/かばん/Tシャツ/マスク</p> <p>S1：「これは なん ですか」 S2：「これは マスク です」</p> <p>会話練習 あのうち・・・相手の注意をひく。 みやげ plain style of speech おみやげ Polite style ()内には各自の好きなお土産を入れる。※選択肢を作る えっ・・・ちょっと驚いた感じ。 Oh!</p>

A-2	第二課 学習目標 これ / それ / あれは N1 ですか N2 ですか。
	<p style="text-align: center;">疑問文 = interrogative sentence かばん/りゅっく/スーツケース</p> <p>【導入】 ①T: ボールペンを持って、「これはボールペンです」 ②T: ボールペンを持って。「これはボールペンですか」と首をかしげる。 わかりましたか。「はい/いいえ」確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">  Correct  Not good  Not bad  Wrong <p style="font-size: small;">マルバツサンカクの説明が必要 英語で良しとする。</p> </div> <p>練習● 全員で一緒にやる。 これは かばん ですか。 代入練習: 本/りゅっく/スーツケース</p> <p>【導入】 ①T: これは かばんですか。 ②T: 学習者に返答を求めるジェスチャー ③S: 「はい それは かばんです。」 T: これは/それは の修正をいれる。 ④S: 「はい これは かばんです。」 ⑤T: 「はい そう です。」を板書して「はい これは かばんです」とイクオールで結ぶ</p> <p>練習● ①S1にかばんを持たせる。 ②T: 「それは かばんですか」 「これは カニハゼ ですか。」 ③S1: 「はい そうです」の返答をさせる。 「これは イルカ ですか。」 チェーンドリル。S1-S2-S3-S4と繰り返す。 「これは カメ ですか。」</p> <p>【導入】 学習者にリュックを持たせる ①T: 「それは かばん ですか」と質問をする。 ②S: 「いいえ これは かばん では ありません」の返答が来るはず・・・板書する。 ③T: 「いいえ これは かばん では ありません」に△印をつける。 ④T: ○をつけて、「いいえ ちがいます」を 導入する。</p> <p>練習● S1: 「それは かばんですか」 S2: 「いいえ ちがいます」 チェーンドリル。S1-S2-S3-S4と繰り返す。</p> <p>【導入】 ①T: 「それは かばん ですか」と質問をする。 ②S: 「いいえ ちがいます。」の返事が来るはず ③T: 「いいえ りゅっく です」を導入する。 ③T: 「いいえ りゅっく です」を導入する。</p> <p>練習● S1: 「それは かばんですか」 S2: 「いいえ りゅっく です」 チェーンドリル。S1-S2-S3-S4と繰り返す。</p>

	<p>【導入】</p> <p>①Sにリュックを持たせる</p> <p>②T:それは かばんですか。 りゅっくですか。と文を続ける。</p> <p>③T:学習者に返答をするジェスチャー</p> <p>練習● S1:「これは かばんですか。りゅっくですか。」(かばんかリュックはS1に選ばせる)</p> <p>S2:それは かばん/りゅっく です。</p> <p>練習● ①白版に「1」と「7」をかく。</p> <p>T:「これは「いち」ですか「なな」ですか」指さして 学習者と一緒に答える</p> <p>繰り返し練習 を全員でやる</p> <p>②白版に「あ」と「お」を書く ねーわ わーれ ツーシ はーほ</p> <p>T:「これは「あ」ですか「お」ですか」指さして 学習者と一緒に答える。</p> <p>繰り返し練習 を全員でやる</p> <p style="text-align: right;">文型 = Sentence Pattern</p> <p>※どちらかわからないときに使う文型として覚えさせる。</p>
--	---

A-3	<p>第二課 学習目標 N の N :内容をあらわす show content</p>
	<p>準備物:魚/ウミウシ/貝の図鑑</p>
	<p>【導入】</p> <p>①魚の図鑑をもつ。</p> <p>②T:裏を見せておいて「これは ずかん です」</p> <p>③T:表の魚の絵を見せて「これは さかな の ずかん です。」</p> <p>④T:ウミウシの図鑑を持つ</p> <p>⑤T:裏を見せておいて「これは ずかん です。」</p> <p>⑥T:表のウミウシの絵を見せて 「これは うみうし の ずかん です」を導入する。</p> <p>練習● 全員で繰り返し練習。</p> <p>①「これは さかな の ずかん です」</p> <p>②「これは うみうし の ずかん です」</p> <p>【導入】</p> <p>①T:貝の図鑑を持つ</p> <p>②T:裏を見せておいて 「これは ずかん です」</p> <p>③T:わからないジェスチャーをする。</p> <p>④T:「これは なん の ずかん ですか。」を導入する。</p> <p>練習● ①S1が図鑑を選んで持つ</p> <p>②S1:「これは なん の ずかん ですか」 「これは なん の かぎ ですか」</p> <p>③S2:「さかな の ずかん です。」 「くるま の かぎ です。」</p> <p>チェンドリル。S1-S2-S3-S4と繰り返す。</p> <p>会話練習</p> <p>そうですか。=イディオムとして導入する。文法説明は無し。</p> <p>そうですか= I see. / I understand.</p>

A-4	第二課 学習目標 N の N : 持ち主 belong to
	<p>【導入】</p> <p>①スマホを手にもって、指さす</p> <p>②T: 「これは スマホです」</p> <p>③T: 「これは わたし の スマホです。」自分の所有のジェスチャー</p> <p>④スマホを出してもらう</p> <p>⑤T: 「これは うえるじーさん の スマホです。」</p> <p>練習● S1とS2でお互いの所有物を説明する。</p> <p>「これは うえるじーさんの ボールペンです」</p> <p>「これは らりーさんの スマホです」</p> <p>「これは じょえるさんの サンダルです」</p>

A-5	第二課 学習目標 substitution for Noun 名詞の代わりに「の」
	<p>【導入】</p> <p>①ログブックを手にもって、指さす</p> <p>②T: 「これは だれの ログブック です か」</p> <p>③S: 「それは わたしの ログブック です。」</p> <p>★よくできました!とほめておく</p> <p>④T: 「それは わたしの ログブックです。」</p> <p>「それは わたしの です」</p> <p>二つの文章を繰り返して、同じ意味だと推測させる。</p> <p>※ログブック is omitted. の is used as a replacement Noun.</p> <p>練習● ログブック/図鑑/ボールペン/サンダル を渡して</p> <p>S: レアリアを持って「これは わたし の です。」を一通り繰り返す</p> <p>S1-S2-S3-S4と全員がやる。</p> <p>ウエルジーにレアリアを持たせて</p> <p>ラリーさんが、「これは ウエルジーさん の です。」を一通り繰り返す。</p> <p>チェンドリル: S1-S2-S3-S4と順番に練習する。</p>

A-6	第二課 学習目標 この/その/あの N1 は N2 のです。
-----	--------------------------------

	<p>【導入】 手に鍵を持って、指さす。★「これは」と「この」の違いを説明 T: 「これは かぎ です。」 「これは本です」 「これは図鑑です。」 T: 「この かぎ」 「この本」 「この図鑑」 学習者ボールペンを指す。 T: 「それは ボールペンです」 「それは本です」 「それは図鑑です。」 T: 「その かぎ」 「その本」 「その図鑑」 壁掛けの時計を指す。 T: 「あれは とけい です。」 T: 「あのとけい」</p> <p>練習● ログブック/図鑑/ボールペン/サンダル を渡して S: 「この ログブック は わたし の です。」 S: 「この ログブック は ウエルジーさん の です。」 S1-S2-S3-S4と全員がやる。</p>
--	--

	<p>会話練習</p> <p>あ!/えっ! 「oh」 used when becoming aware of something.</p> <p>役割交代をしながら、なんどか、繰り返す。</p>
--	---

問題	第二課 学習目標
----	----------

【4】

れい

は / ほん / です / これ

→ これはほんです。

1

です / それ / は / の / わたし / かぎ

→

2

の / です / じゅんさん / じしょ / は / この

→

3

だれ / その / の / か / かさ / は / この

→

4

あれ / です / せんせい / つくえ / の / は

→